

平成26年2月10日

午前・午後9時01分

受領2枚(2問)

平成26年2月10日

王寺町議会議長 松岡成行 殿

議会議員 清水



一般質問通告書

別紙の件について、会議規則第59条の規定により
一般質問の通告をいたします。





(1) 防災行政無線の改善について

質問事項
の要旨

(
具
体
的
に
記
載
願
い
ま
す
)

現状の防災行政無線は、聞き取りづらいという声をよく耳にする。

携帯電話が普及し、携帯電話への災害時緊急エリアメールの配信も行われているが、行方不明者の捜索協力等、その他の急を要する行政情報を全てのご家庭に的確に伝える必要があると思う。

冬場、窓を閉め切っている状態では、特に聞き取りにくいと思われ、防災力向上のためにも改善が必要と思う。

今後の取り組みについて伺う。

出席を要求
する理事者

町長・担当部長

氏名 清水 勉



(2) 財政健全化に向けた取り組みについて

質問事項
の要旨

(
具
体
的
に
記
載
願
い
ま
す
)

全国から見た「平成24年度 県内市町村の財政状況」について、平成26年1月29日に奈良県が報道発表した。

資料によると、県内市町村平均の経常収支比率は、93.7%で全国平均90.7%を大きく上回り全国ワースト5位。実質公債費率は、12.2%で全国平均9.2%を上回り全国ワースト12位と発表されている。

王寺町の経常収支比率は92.9%で全国1742市町村の中で1416位、実質公債費率は1284位である。

平井町長は、昨年3月の所信表明で「財政の健全化を図りながら、住民皆様の暮らし満足度を高めていかなければなりません。」として4つの政策

- 安全・安心のまちづくり
- 住み続けたいまちづくり
- 未来を担う人づくり
- 住民に開かれ自立するまちづくり

を掲げられ、最後に足腰が強い自立したまちになることだと締めくくられた。

平成26年度における財政健全化に向けた取組内容と各部署における中長期の対策及び具体的な目標数値を伺う。

出席を要求
する理事者

町長・教育長・各担当部長

氏名 清水 勉